

かりぶ新聞

発行
社会福祉法人
協立いつくしみの会
 札幌市厚別区厚別中央5条6丁目5-20
 TEL(011)896-1165 FAX894-4404
 E-mail:itukusimi@karipu.jp
 2018年10月20日発行
 発行責任者 河原 政勝

胆振東部地震の被災について



停電の中、懐中電灯の明かりを頼りに食事をつくる栄養科職員

9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震。道内では観測史上最大となる震度7を記録するとともに道内全域にわたる停電を引き起こすなど甚大な被害をもたらしました。

停電の影響から法人の代表電話がつかず、ご利用者の皆様、ご家族の皆様にご不安を与えましたことをお詫びいたします。

特養では、地震直後から役職者を中心に施設に集まり、入居者の皆さんの安全の確認とその後の対応に協力し合いながら対応してきました。

また在宅のサービス事業所では、一人暮らしの方をはじめ、連絡の取れない利用者さん宅の安否確認のための訪問を行うなどしてきました。

懐中電灯の光をたよりに厨房職員が食事をつくり、それを職員が2階まで手で運んだり、団地やマンションなどにお住まいの方は、水道やトイレの水が使用できず、5階や10階まで水を届けにいく職員の献身的動きもあり、利用者さんや職員・家族に大きな事故や怪我などなかったことは幸いでした。

しかし、道内全体でみると亡くなられた方や家屋が倒壊するなど大きな被害を受けた方も多く、あらためてお見舞い申し上げます。

春から秋へ 元気活動広げてます！

昨年、訪問看護ステーションかりぶで認知症の利用者さんのお宅を訪問した際、ご家族がトイレで亡くなっているという状況に遭遇しました。亡くなっていたご家族の方は、介護サービスの利用者ではなかったのかか

りつきの医療機関や病気のことなど情報が何もなく、119番通報したものの訪問した看護師が困ったケースです。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる街づくりが各地で取り組まれています。この間、地元町内会の会長さんとの懇談を行い、町内会と協力して街づくりに貢献していきたいと考えています。その具体化の一つとして、法人で「救急医療情報キット」を普及することとしました。みなさん

上野幌ケアセンターでは、春の役職者会議で検討した「元気の出る活動をすすめるよう」を旗印に行動開始。1つはセンター隣の上野幌西小学校の子どもたちに、元気に声掛け・見守りです。さっそく、下校時に職員とデイサービスののりかや小規模多機能ホームかりぶの利用者さんと一緒に手を

振り、「おかえり〜」「気をつけてかえってね〜」と連日のようにつづけてきました。

小学校を下校する子どもたちも「ただいま〜」「は〜い」と手を振り、応えてくれました。児童会館の駅伝大会に今年も協賛、入居者・利用者もジャンケン参加しました。終業式の下校時には

子どもたちへの声かけ見守り
 ぼろかカフェと事業所紹介をもつて訪問・配布します

夏祭りのお知らせビラを配布しフランクフルト1本無料券をつけました。夏祭りの日はあいにくの雨でしたが、地域の方々や子どもたちと、利用者



ケアセンター かりぶ・もみじ台

ケアセンターかりぶ・もみじ台では、勤医協もみじ台内科診療所、勤医協もみじ台歯科診療所の医療、歯科、介護の3事業所が連携し、もみじ台地域の方が安心して住み続けられる取組みを開始しました。

8月22日(水)医療・歯科・介護の合同学習会を開催し、職員31名の参加がありました。医療・歯科・介護保険制度についてお互い学び合うことができました。

8月から勤医協もみじ台内科診療所で、月1回第一水曜日居宅メイトルかりぶによる「居宅介護相談会」を行っています。「介護サービスは利用したいが、認定申請の仕方が

を分けなくサービスを利用できなかった。」などの相談が多くあります。これからも、3事業所が連携をしながら、もみじ台地域の方を支える取組みを行っていきたく思います。

を受け持つようになり7月は転倒予防体操、8月は脳トレ、9月はレクリエーション(玉入れ)を企画し、参加者との関わりも持ち始めています。さて、次の秋の元気企画としては、引き続き、新しいぼろかカフェの3月までの予定日と、3つの事業所の案内を載せたビラを作成しましたので、これを前回よりもたくさん配布して、多くの地域の方々に知ってもらい、参加していただきたいと思っています。みなさん、快く受け入れてください。



さんや入居者さん、その家族の皆さんと交流もでき楽しんでもらえました。

2つ目の元気企画は、ぼろかカフェを地域の方にもっと知ってもらい、たくさんの方に参加してもらおうと、ぼろかカフェと3つの事業所の案内が載ったビラを地域に約500枚ほど配布しました。地域からの参加は7月0名、8月1名、9月7名と徐々に増えていきます。

また、ぼろかカフェにデイサービスののりかや小規模多機能ホームかりぶ職員がワンポイント講座



9月2日にかりぶまつりを開催しました。天候に恵まれ、利用者や地域住民の方々を含め約400人の来場がありま

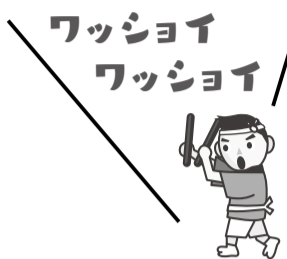
第25回 かりぶまつり

青空の下 400人あつまろ!!



した。25回の節目を迎えた今回のお祭りでは、特養にご入居されている方による、くす玉割りを行うなど皆様の記憶に残る

お祭りになったのではないのでしょうか。ステージ演目では迫力ある和太鼓の演奏に始まり、フラダンスに沖縄民謡と、観ている方も



地域いきいき みんな笑顔で かりぶ祭

これまでこの地域に暮らす方、地域の中様々な団体や事業所などに協力して頂きこのお祭りを開催することが出来ました。来年からも皆様笑顔になれるイベントとなるよう、手づくり感満載のお祭りを開催しますので、お楽しみにお待ちしております。

楽しんで、演奏に合わせて踊り出す入居者の方もいらっしゃいました。

ホームページでは日々の活動や イベントなどを随時更新しています!

ホームページでは各事業所での取り組みやイベント、学習会の報告などを随時更新しております。法人の最新情報が気軽に閲覧できます。



協立 いくしみの会 ラジオ番組 やっています

協立いくしみの会では、ラジオ番組を放送しています。

「RADIO T×T 77.6MHz ドラマシテイ 厚別ひと物語 街・夢・想い」という番組。毎月第4木曜日20時から21時で放送中です。

当法人の理事長が職員とインタビュー形式で対談したり、厚別区で介護や福祉関係の活動をしている方をお呼びして対談しています。放送区域外の方やラジオをお持ちでない方は、インターネットまたはアプリで「サイマルラジオ」や「ListenRadio (リスラジ)」、「radio」

と検索すると聴くことができますので、是非活用してください。



職員を募集しています!



協立いくしみの会では、一緒に働く職員を募集しています。介護職・看護職ともに募集しておりブランクがあっても構いません。詳しい募集内容はホームページに掲載しておりますので、まずはお電話にてお気軽にご連絡ください。

寄附者一覧

2018年5月1日～2018年8月31日

寄附金

砂金 秀充
中澤 坦子
光部 啓一

物品

奈良 和文 野菜
光部 啓一 お菓子
原 倫子 オムツ
秋浜万季子 清拭布
介護タクシー クリアライフ 車椅子の部品
代表 村上 修 シャワーチェア
市原 義章 (敬称略)

いつでも、どこでも、誰もが、安心して暮らし続けられるまちづくりを一緒にすすめましょう。

社会福祉法人 協立いくしみの会 理事長 石山 建治

- 特別養護老人ホーム かりぶ・あつべつ
〒004-0055 厚別区厚別中央5条6丁目5-20
(代表 ☎011-896-1165)
短期入所生活介護かりぶ・あつべつ (☎011-896-1165)
- ケアセンター 厚別中央
指定居宅介護支援事業所かりぶ (☎011-894-0003)
デイサービスセンターかりぶ (☎011-894-3636)
訪問看護ステーションかりぶ (☎011-896-8480)
高齢者支援ハウス えみな (☎011-896-8481)
札幌市厚別区介護予防センター厚別中央・青葉 (☎011-896-1475)
- ケアセンター かりぶ・もみじ台
〒004-0013 厚別区もみじ台西3丁目1-8
指定居宅介護支援事業所メイプルかりぶ (☎011-899-7722)
ショートステイメイプルハウス (☎011-899-7715)
デイサービスもみじの家(認知症対応型) (☎011-899-7733)
ヘルパーステーションかえで (☎011-899-2525)
〒004-0013 厚別区もみじ台西6丁目1-4もみじ台内科2F
- ケアセンター かりぶ・上野幌
〒004-0031 厚別区上野幌1条2丁目2-30
サービス付高齢者向け住宅ぼるか (☎011-890-8787)
小規模多機能ホームかりぶ (☎011-890-8755)
デイサービスのの (☎011-890-8733)

E-mail : itukusimi@karipu.jp
ホームページ http://karipu.jp

かりぶ・あつべつ 検索

